

技術資料原稿作成要領

1. 原稿枚数

原稿枚数は、投稿1編（1技術）当たりA4サイズ1枚とします。

2. 原稿作成上の注意事項

(1) 原稿の取り扱い

PDFにて提出された原稿は、そのまま技術資料として掲載（製本・CD-RM版作成）します。
技術資料の原稿作成は、日本語で作成して下さい。

(2) 文字のサイズ

文字サイズは、パソコンを使用し、9～11ポイントを目安として下さい。

(3) かな使い等

使用する文字及びかな使いは、原則として「常用漢字音訓表」または「現代かな使い」によって下さい。

(4) 専門用語

専門用語は、必要に応じて文部科学省編集の「学術用語」または関係学会制定の術語を参照して下さい。

(5) 数字、アルファベット等

数字、アルファベットおよびギリシャ文字は、特に明瞭に記入して下さい。

例えば、aと α 、tと1とI、nとa、0とO、pと ρ 、rと γ 、nとu、wと ω 、zと2、等の区別や、C、K、O、P、S、U、Y、W、X、Z等の大文字と小文字の区別が紛らわしくならないようにお願いします。

また、「上つき」、「下つき」の添字として使用する数字またはアルファベット等は、それぞれが添字であることを明確にするために小さく、かつ上・下の区別をはっきり付けて下さい。

(6) 図・表

本文中の図・表の大きさは、印刷後の見やすさを考慮して決めて下さい。

また、図・表の左右が大きく空く場合は、その部分にもできるだけ本文を記入して下さい。

図・表には、それぞれの通し番号と必要に応じて説明文を付して下さい。図の場合は下側に、表の場合は上側に記入して下さい。

(例：図-1 ○○○○、表-2 ○○○○)

(7) 写 真

写真は、(6) の図・表の場合と同様な取り扱いをお願いします。

写真には、それぞれ通し番号と必要に応じて**説明文を下側に記入して下さい。**

(例：写真-3 ○○○○)

(8) 参考用原稿用紙をダウンロードするか、書式設定を次の条件を標準にセットして下さい。

用紙サイズ：**A-4 版**

用紙の方向：縦方向

印字の方向：横方向

左 余 白：**20** ミリ

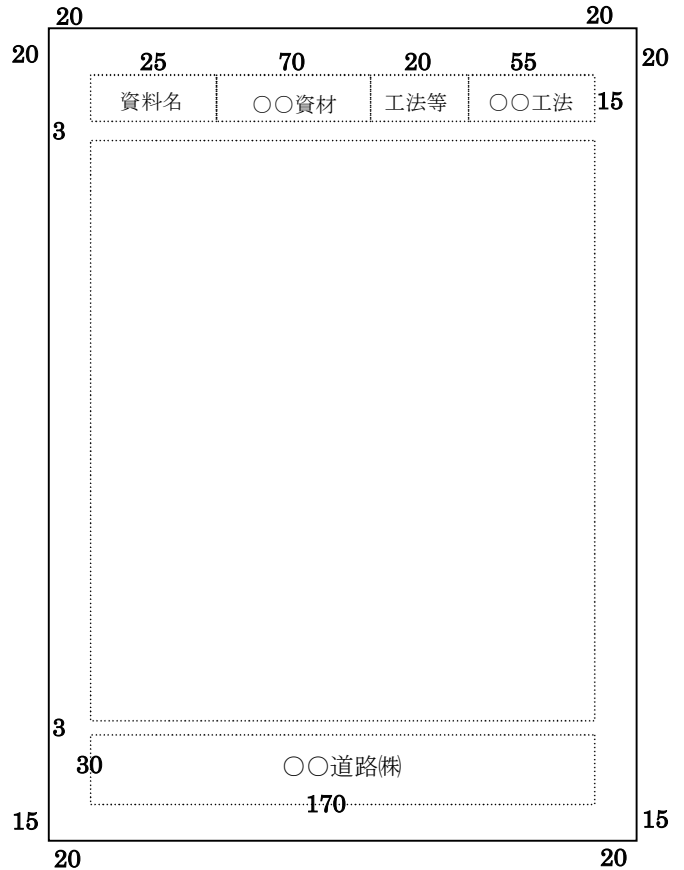
右 余 白：**20** ミリ

上 余 白：**20** ミリ

下 余 白：**15** ミリ

なお、題名等（見本参照）などの文字は大き目の文字にするか、太めにするなどの工夫をして下さい。

(9)CD-ROM に掲載するものは、図・表・写真はカラー版となりますが、印刷製本はモノクロ版となり鮮明度が劣ることもあります。事前に確認の上、投稿願います。



[見 本]

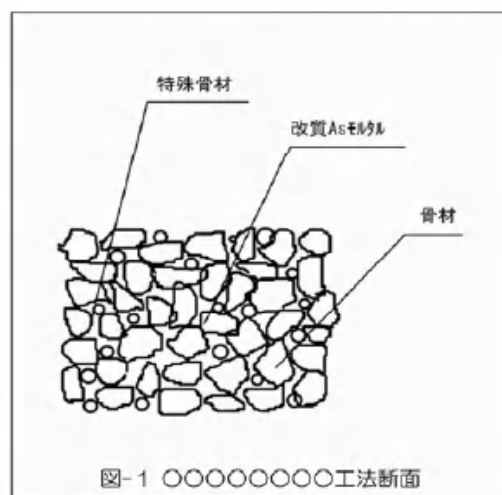
資料名	排水性舗装	工法等 品名	〇〇〇〇〇〇〇〇工法 (NETIS登録番号 HR-000000-A)
-----	-------	-----------	---------------------------------------

1. 〇〇〇〇〇〇〇〇工法とは

〇〇〇〇〇〇〇工法は、透水機能を有する排水性アスファルト舗装で、車道表層に舗設することによって降雨時の路面水を舗装体内部の空隙からすみやかに排水し、すべりや水はね等を低減させ、交通車両の走行安全性が期待できる工法です。(表および写真参照)

また、適度な空隙が走行中のタイヤラグ溝から発生するエアポンピング音の減少と吸音作用により、自動車騒音の低減をもたらすことのできる環境に配慮した舗装です。

〇〇〇〇〇〇〇工法用混合物に使用するバインダーは、交通荷重による骨材の飛散や空隙つぶれによる透水機能の低下を防ぐために、原則としてポリマー改質アスファルトH型を用いて耐久性の向上を図ります。



2. 混合物の性能

混合物の性能を下表に示します。

表-1 〇〇〇〇〇〇〇工法混合物の性能

試験項目	単位	測定値	
マーシャル安定度 (60℃)	kN	70.0	
水浸マーシャル安定度(60℃)	kN	65.0	
ラベリング試験 (-10℃)	cm ²	0.20	
ホイールトラック試験(60℃)	回/mm	8,000	
圧裂強度試験 (-10℃)	N/mm ²	5.8	
曲げ試験	-10℃	N/mm ²	14.3
	0℃	N/mm ²	12.0
	10℃	N/mm ²	10.5

3. 施工単価等

- 〔施工条件〕
- ・施工厚:5cm
 - ・施工延長:50m以上
 - ・下層条件:不透水層(アスコン層)

〔直接工事費〕・4,000円/m²



〇〇道路株式会社

本 社	〒104-0000	東京都港区〇〇〇一丁目〇〇番地	TEL (03) 1110-1000
北陸支店	〒950-3300	新潟市中央区〇〇町二丁目〇〇番地	TEL (025) 110-1000
新潟支店	〒950-1100	新潟市中央区〇〇町三丁目〇〇番地	TEL (025) 222-1000
富山支店	〒930-1100	富山市〇〇町四丁目〇〇番地□□□	TEL (076) 333-1000
金沢支店	〒920-1000	金沢市〇〇町五丁目〇〇番地□□□	TEL (076) 222-1000